



2020年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月10日

上場会社名 株式会社歌舞伎座 上場取引所 東
 コード番号 9661 URL https://www.kabuki-za.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武中雅人
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 高橋克彦 (TEL) 03-3541-5572
 四半期報告書提出予定日 2019年10月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第2四半期の連結業績(2019年3月1日~2019年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第2四半期	1,902	△0.3	153	△28.8	174	△27.7	112	△25.5
2019年2月期第2四半期	1,908	△5.1	215	△18.0	240	△16.1	150	△24.8

(注) 包括利益 2020年2月期第2四半期 426百万円(-%) 2019年2月期第2四半期 △354百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第2四半期	9.27	-
2019年2月期第2四半期	12.44	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年2月期第2四半期	26,648	11,657	43.8
2019年2月期	26,092	11,291	43.3

(参考) 自己資本 2020年2月期第2四半期 11,657百万円 2019年2月期 11,291百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2019年2月期に係る各数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	-	0.00	-	5.00	5.00
2020年2月期	-	0.00	-	-	-
2020年2月期(予想)	-	-	-	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日~2020年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,845	△0.5	310	△23.9	332	△24.4	218	△22.4	18.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 -社、除外 -社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年2月期2Q	12,170,000株	2019年2月期	12,170,000株
② 期末自己株式数	2020年2月期2Q	67,027株	2019年2月期	66,937株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年2月期2Q	12,103,024株	2019年2月期2Q	12,103,085株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の背景、前提条件等につきましては、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、好調な企業収益を背景に雇用環境が着実に改善し、個人消費も持ち直しているなど、景気は引続き緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような情勢のもと、当社グループにおきましては、当第2四半期連結累計期間における売上高は1,902,093千円(前年同期比0.3%減)、営業利益は153,765千円(前年同期比28.8%減)、経常利益は174,165千円(前年同期比27.7%減)となり、劇場設備の更新に伴う有形固定資産除却損を計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は112,146千円(前年同期比25.5%減)となりました。

これをセグメント別にみると、不動産賃貸事業については、売上高は954,297千円(前年同期比0.0%減)となりました。損益面では、劇場設備の更新に係る費用の増加及び固定資産税等の負担増により、セグメント利益は354,701千円(前年同期比10.2%減)となりました。

食堂・飲食事業については、売上高は360,511千円(前年同期比1.7%増)となりました。損益面では、増収に加え、人員の配置見直し等により、セグメント利益は16,875千円(前年同期比108.0%増)となりました。

売店事業については、売上高は木挽町広場の売上減少等により587,284千円(前年同期比2.1%減)となりました。損益面では、お土産店舗に一定の人員を配置したことによりセグメント利益は41,832千円(前年同期比32.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ555,502千円増加し、26,648,499千円となりました。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ316,884千円増加し、1,736,579千円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ238,618千円増加し、24,911,919千円となりました。主な要因は、投資有価証券の時価評価による増加、有形固定資産の取得による増加46,384千円及び減価償却等による減少251,836千円であります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ168,985千円増加し、933,204千円となりました。主な要因は、未払金の増加及び買掛金の増加であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ21,329千円増加し、14,058,288千円となりました。主な要因は、流動負債に振替えたことによる長期前受金の減少及び繰延税金負債の増加であります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ365,187千円増加し、11,657,006千円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加及びその他有価証券評価差額金の増加であります。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.5%上昇し43.8%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」と言う)は、前連結会計年度末に比べ311,397千円増加し、1,635,832千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の収入は、388,928千円(前年同期は371,617千円の収入)となりました。これは主に、資金の増加要因として税金等調整前四半期純利益、減価償却費、資金の減少要因として長期前受金の減少、法人税等の支払額であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の支出は、17,378千円(前年同期は39,207千円の支出)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の支出は、60,152千円(前年同期は62,220千円の支出)となりました。これは主に提出会社の配当金の支払額であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績等を踏まえ、売上高は、不動産賃貸事業1,904百万円、食堂・飲食事業757百万円、売店事業1,184百万円の合計3,845百万円(前期比0.5%減)、営業利益は310百万円(前期比23.9%減)、経常利益は332百万円(前期比24.4%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は218百万円(前期比22.4%減)に修正いたします。

なお、通期の個別業績予想につきましても、当第2四半期累計期間の業績等を踏まえ、2019年4月11日に発表しました業績予想数値を次のとおり修正いたします。

2020年2月期の個別業績予想(2019年3月1日～2020年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,027	0.6	319	△21.1	212	△19.5	17.52

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,324,434	1,635,832
受取手形及び売掛金	21,695	24,719
たな卸資産	35,647	35,483
その他	38,101	40,764
貸倒引当金	△186	△220
流動資産合計	1,419,694	1,736,579
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,401,431	9,207,400
土地	6,238,098	6,238,098
建設仮勘定	26,719	26,719
その他(純額)	161,914	150,493
有形固定資産合計	15,828,164	15,622,711
無形固定資産		
借地権	2,613,299	2,613,299
商標権	109	80
施設利用権	9,728	9,183
ソフトウェア	2,700	1,978
無形固定資産合計	2,625,838	2,624,542
投資その他の資産		
投資有価証券	5,671,546	6,124,679
長期前払費用	459,050	451,284
その他	88,702	88,702
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	6,219,299	6,664,665
固定資産合計	24,673,301	24,911,919
資産合計	26,092,996	26,648,499

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	165,035	190,763
未払金	92,967	212,319
未払法人税等	42,826	36,059
前受金	403,659	417,444
賞与引当金	21,558	21,955
その他	38,172	54,663
流動負債合計	764,218	933,204
固定負債		
長期未払金	115,770	115,770
長期前受金	12,614,399	12,467,994
繰延税金負債	1,154,737	1,317,959
退職給付に係る負債	65,838	70,308
長期預り保証金	86,213	86,255
固定負債合計	14,036,959	14,058,288
負債合計	14,801,177	14,991,492
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,365,180	2,365,180
資本剰余金	3,256,671	3,256,671
利益剰余金	4,156,654	4,208,285
自己株式	△296,658	△297,178
株主資本合計	9,481,847	9,532,958
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,809,971	2,124,048
その他の包括利益累計額合計	1,809,971	2,124,048
純資産合計	11,291,818	11,657,006
負債純資産合計	26,092,996	26,648,499

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)
売上高	1,908,504	1,902,093
売上原価	1,410,440	1,462,924
売上総利益	498,063	439,168
販売費及び一般管理費		
人件費	170,645	168,337
賞与引当金繰入額	12,517	12,111
退職給付費用	5,951	3,106
租税公課	14,719	15,441
減価償却費	2,915	2,726
その他	75,381	83,679
販売費及び一般管理費合計	282,130	285,402
営業利益	215,932	153,765
営業外収益		
受取利息	18	19
受取配当金	21,640	16,701
その他	5,718	4,415
営業外収益合計	27,377	21,136
営業外費用		
有形固定資産除却損	2,447	-
その他	133	736
営業外費用合計	2,580	736
経常利益	240,730	174,165
特別損失		
有形固定資産除却損	20,445	12,465
特別損失合計	20,445	12,465
税金等調整前四半期純利益	220,284	161,700
法人税、住民税及び事業税	35,265	25,389
法人税等調整額	34,512	24,165
法人税等合計	69,777	49,554
四半期純利益	150,506	112,146
親会社株主に帰属する四半期純利益	150,506	112,146

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)
四半期純利益	150,506	112,146
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△504,792	314,077
その他の包括利益合計	△504,792	314,077
四半期包括利益	△354,285	426,223
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△354,285	426,223

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	220,284	161,700
減価償却費	247,726	245,489
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△100	34
賞与引当金の増減額(△は減少)	93	397
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2,678	4,470
受取利息及び受取配当金	△21,658	△16,720
有形固定資産除却損	22,892	12,465
売上債権の増減額(△は増加)	4,726	△3,023
たな卸資産の増減額(△は増加)	△521	164
仕入債務の増減額(△は減少)	△33,482	25,728
長期前受金の増減額(△は減少)	△146,404	△146,404
長期預り保証金の増減額(△は減少)	72	42
未払消費税等の増減額(△は減少)	△8,098	11,763
その他	105,592	108,395
小計	393,800	404,502
利息及び配当金の受取額	21,658	16,720
法人税等の支払額	△43,841	△32,294
営業活動によるキャッシュ・フロー	371,617	388,928
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△32,551	△16,179
無形固定資産の取得による支出	-	△270
有形固定資産の除却による支出	△6,656	△928
投資活動によるキャッシュ・フロー	△39,207	△17,378
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△344	△520
リース債務の返済による支出	△2,417	△402
配当金の支払額	△59,460	△59,234
その他	2	5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△62,220	△60,152
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	270,189	311,397
現金及び現金同等物の期首残高	987,356	1,324,434
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,257,546	1,635,832

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	954,328	354,574	599,600	1,908,504	-	1,908,504
セグメント間の内部売上高 又は振替高	86,023	179	99	86,302	△86,302	-
計	1,040,352	354,754	599,699	1,994,806	△86,302	1,908,504
セグメント利益	394,792	8,111	62,254	465,158	△249,225	215,932

(注)1 セグメント利益の調整額△249,225千円は、セグメント間取引消去△8,873千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△240,352千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	954,297	360,511	587,284	1,902,093	-	1,902,093
セグメント間の内部売上高 又は振替高	89,087	411	120	89,618	△89,618	-
計	1,043,385	360,922	587,404	1,991,712	△89,618	1,902,093
セグメント利益	354,701	16,875	41,832	413,410	△259,644	153,765

(注)1 セグメント利益の調整額△259,644千円は、セグメント間取引消去△9,499千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△250,145千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。